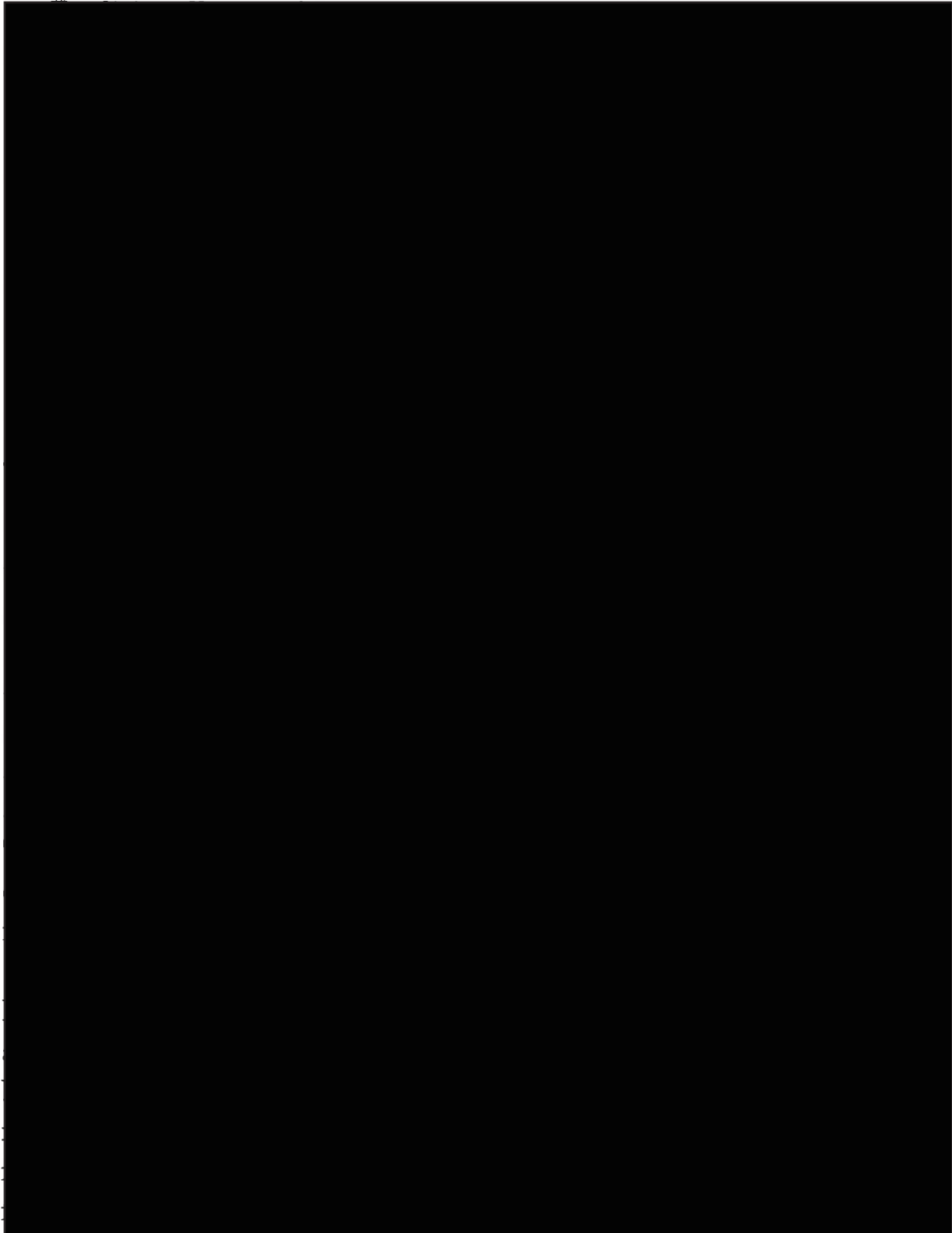
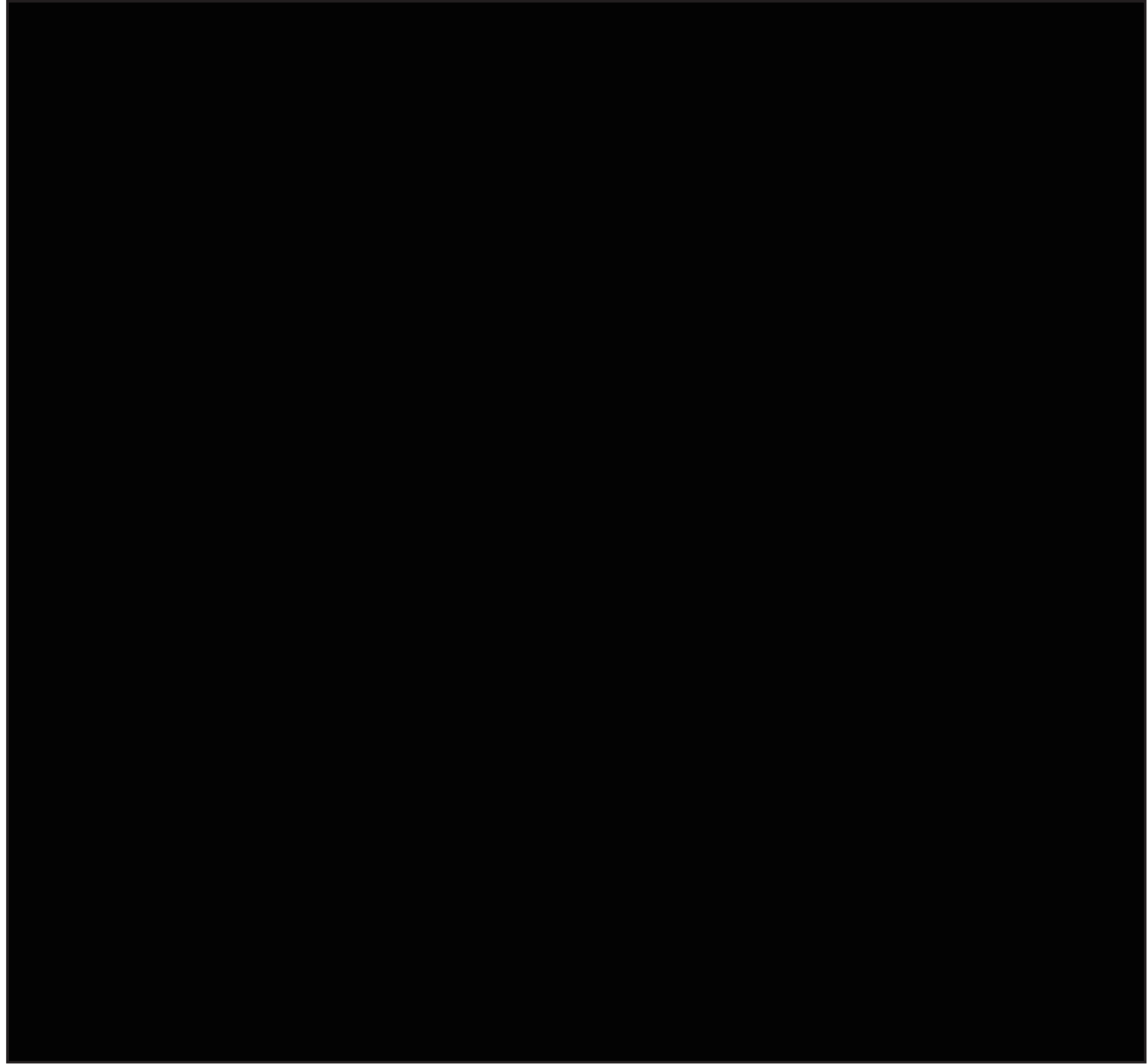


沖縄県立芸術大学大学院（修士課程）造形芸術研究科 令和3年度入試（9月試験）
比較芸術学専攻 筆頭試験Ⅰ（語学）英語

次の英文を日本語に翻訳しなさい。





(Francis Halsall, "Art History versus Aesthetics", in James Elkins (ed.): *Art History versus Aesthetics*. Routledge, New York/London 2005, 107-08.)

沖縄県立芸術大学大学院（修士課程）造形芸術研究科
令和3年度 比較芸術学専攻 筆答試験I 【日本語小論文】

【問題】

下記のテーマについて論じなさい（2,000字以内）。

○「禅と日本文化」

【留意事項】

- 1.別紙の解答用紙に鉛筆またはシャープペンシルで書くこと。
解答用紙一枚は400字。
- 2.自筆（手書き）で書くこと。
- 3.横書きで書くこと。

令和3年度 沖縄県立芸術大学造形芸術研究科 入学試験
筆答試験Ⅱ（専門科目）【琉球文学】

問題1. 琉球文学について概説しなさい（1000字以上）。

問題2. 以下の4つのキーワードを用いて、叙事文学について説明しなさい（1000字以上）。

キーワード：流レ歌・キューナ・アグ・アヨー

問題3. 次の琉歌について以下の問いに答えなさい。

- ① 伊集の木の花や あんきよらさ咲きゆり わぬも伊集のごと 真白咲かな
- ② 七読と二十読 総掛けて置きよて 里があけず羽 御衣よすらね
- ③ 語りたや 語りたや 月の山の端に かかるまでも
- ④ 及ばらぬとめば 思ひ増す鏡 影やちやうもうつち 拝みぼしやの
- ⑤ 謝敷板干瀬に うちやり引く波の 謝敷めやらべの 目笑ひ齒莖

（出典：島袋盛敏・翁長俊郎『標音評釈 琉歌全集』）

問(1) 上の①～⑤の琉歌を語句の意味に注意しながら現代語に訳しなさい。

問(2) 上の琉歌の②・③の琉歌の古典首里語にもとづく正確な読みを、添付資料の「琉球方言の音節仮名表記一覧」を使ってひらがな。カタカナで書きなさい。

問(3) 上の④の琉歌の「思ひ増す鏡」に用いられている修辞法を答えなさい。

沖縄県立芸術大学大学院（修士課程）造形芸術研究科
令和3年度（9月試験） 比較芸術学専攻 筆記試験Ⅱ（専門科目）美術史

問1. 西洋美術史について、下記の選択肢からテーマを一つ選び、論述しなさい。
(2000字以上)

問2. 日本美術史（琉球・沖縄を含む）について、下記の選択肢からテーマを一つ選び、論述しなさい。
(2000字以上)

問3. 日本（琉球・沖縄を含む）を除くアジアの美術史について、下記の選択肢からテーマを一つ選び、論述しなさい。
(2000字以上)

※ テーマは、問1、問2、問3で同じものを選択しないこと。

※ 解答は、鉛筆の手書きによること。

テーマ

・身体

・国際交流

・死

・移住

・信仰

・環境

・手技

・模倣